



2025年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 Genky Drug Stores株式会社

コード番号 9267 URL <http://www.genkydrugstores.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 藤永 賢一

問合せ先責任者（役職名） 執行役員 財務・IR部長（氏名） 常見 武史 TEL 0776-67-5240

半期報告書提出予定日 2025年1月31日 配当支払開始予定日 2025年2月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年6月21日～2024年12月20日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期中間期	98,758	7.4	4,596	4.8	4,722	5.1	3,268	5.8
2024年6月期中間期	91,967	9.6	4,387	30.4	4,495	26.2	3,087	36.0

（注）包括利益 2025年6月期中間期 3,264百万円（6.3%） 2024年6月期中間期 3,071百万円（34.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年6月期中間期	円 銭 107.55	円 銭 107.33
2024年6月期中間期	101.66	101.55

（注）当社は、2024年6月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期中間期	119,916	49,793	41.4
2024年6月期	113,939	46,681	40.9

（参考）自己資本 2025年6月期中間期 49,661百万円 2024年6月期 46,572百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	12.50	—	13.00	25.50
2025年6月期	—	6.50	—	—	—
2025年6月期（予想）	—	—	—	6.50	13.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年6月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年6月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2024年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2024年6月期の1株当たり年間配当合計は12円75銭となります。

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年6月21日～2025年6月20日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	202,000	9.3	10,000	10.9	10,220	10.3	7,000	10.7	230.39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年6月期中間期	30,996,968株	2024年6月期	30,984,768株
② 期末自己株式数	2025年6月期中間期	600,966株	2024年6月期	600,902株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年6月期中間期	30,389,747株	2024年6月期中間期	30,373,777株

(注) 当社は、2024年6月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年6月21日から2024年12月20日まで)におけるわが国経済は、世界的な情勢不安が続く中で、様々な商品やサービスの価格が上昇しました。特に家計に直結する生活必需品の価格等、生活コストが上昇していることで、消費者の節約志向はより一層高まっております。

このような状況の中、当社グループはチェーンストアを創り、地域の人々の暮らしを豊かにすることを目指しております。そのため、「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、集中出店で地域シェアを高める、ドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、お客様の節約志向に応えるため、更なるローコストオペレーションを追求し、生活必需品のディスカウントに尽力いたしました。

当中間連結会計期間における新規出退店につきましては、R店を岐阜県に4店舗、福井県に3店舗、石川県に3店舗、滋賀県に3店舗、愛知県に2店舗出店し、1店舗を改装いたしました。また、大型店を4店舗閉店いたしました。これにより、当中間連結会計期間末における店舗数は、R店401店舗、大型店43店舗の計444店舗となりました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は987億58百万円と前中間連結会計期間に比べ67億91百万円(前年同期比7.4%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益は47億22百万円と前中間連結会計期間に比べ2億27百万円(同5.1%)の増益、親会社株主に帰属する中間純利益は32億68百万円と前中間連結会計期間に比べ1億80百万円(同5.8%)の増益となりました。

次に、当中間連結会計期間における業態別の売上高を見ますと、「R店」826億22百万円、「大型店」159億95百万円、「その他」1億40百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」687億6百万円、「雑貨」120億18百万円、「化粧品」95億85百万円、「医薬品」77億25百万円、「その他」7億22百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ59億76百万円増加し、1,199億16百万円となりました。その主な要因は商品が26億54百万円、有形固定資産が27億2百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ28億65百万円増加し、701億22百万円となりました。その主な要因は長期借入金が増加したことです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ31億11百万円増加し、497億93百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ10億47百万円増加し、69億43百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動の結果得られた資金は、56億76百万円(前年同期57億2百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益47億22百万円、減価償却費29億58百万円があった一方で、棚卸資産の増加27億16百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動の結果使用された資金は、68億49百万円(前年同期58億52百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出67億39百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動の結果得られた資金は、22億21百万円(前年同期11億15百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入れによる収入70億円があった一方で、長期借入金の返済による支出45億94百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月29日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月20日)	当中間連結会計期間 (2024年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,896	6,943
売掛金	4,685	3,938
商品	23,774	26,428
原材料及び貯蔵品	254	316
その他	2,723	3,106
流動資産合計	37,334	40,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	59,158	60,455
その他(純額)	10,778	12,183
有形固定資産合計	69,936	72,638
無形固定資産	378	341
投資その他の資産	6,289	6,201
固定資産合計	76,604	79,181
資産合計	113,939	119,916
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,188	26,019
1年内返済予定の長期借入金	8,088	7,914
未払法人税等	1,954	1,633
契約負債	527	555
賞与引当金	133	106
資産除去債務	28	50
その他	5,925	4,782
流動負債合計	40,846	41,062
固定負債		
長期借入金	22,408	24,988
資産除去債務	3,585	3,623
その他	416	448
固定負債合計	26,410	29,059
負債合計	67,257	70,122

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月20日)	当中間連結会計期間 (2024年12月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,024	1,035
資本剰余金	6,440	6,451
利益剰余金	39,862	42,933
自己株式	△790	△790
株主資本合計	46,536	49,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35	31
その他の包括利益累計額合計	35	31
新株予約権	108	132
純資産合計	46,681	49,793
負債純資産合計	113,939	119,916

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月21日 至 2023年12月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月21日 至 2024年12月20日)
売上高	91,967	98,758
売上原価	73,185	78,849
売上総利益	18,782	19,908
販売費及び一般管理費	14,395	15,312
営業利益	4,387	4,596
営業外収益		
受取利息	3	3
受取賃貸料	162	194
受取手数料	128	129
その他	38	78
営業外収益合計	332	406
営業外費用		
支払利息	43	108
賃貸費用	103	128
その他	76	43
営業外費用合計	224	280
経常利益	4,495	4,722
特別利益		
新株予約権戻入益	3	-
特別利益合計	3	-
特別損失		
固定資産除売却損	2	0
減損損失	55	-
特別損失合計	57	0
税金等調整前中間純利益	4,441	4,722
法人税、住民税及び事業税	1,408	1,477
法人税等調整額	△55	△23
法人税等合計	1,353	1,454
中間純利益	3,087	3,268
親会社株主に帰属する中間純利益	3,087	3,268

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月21日 至 2023年12月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月21日 至 2024年12月20日)
中間純利益	3,087	3,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	△4
その他の包括利益合計	△16	△4
中間包括利益	3,071	3,264
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,071	3,264
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月21日 至 2023年12月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月21日 至 2024年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,441	4,722
減価償却費	2,661	2,958
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損益(△は益)	0	-
減損損失	55	-
新株予約権戻入益	△3	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	△27
契約負債の増減額(△は減少)	10	27
受取利息及び受取配当金	△3	△3
支払利息	43	108
売上債権の増減額(△は増加)	△52	747
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,482	△2,716
仕入債務の増減額(△は減少)	537	1,830
未払金の増減額(△は減少)	115	113
その他	190	△327
小計	6,511	7,433
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△42	△107
法人税等の支払額	△770	△1,653
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,702	5,676
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,710	△6,739
有形固定資産の売却による収入	0	-
無形固定資産の取得による支出	△135	△7
投資有価証券の取得による支出	△5	-
差入保証金の差入による支出	△35	△125
差入保証金の回収による収入	5	32
その他	29	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,852	△6,849
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300	-
長期借入れによる収入	5,856	7,000
長期借入金の返済による支出	△7,085	△4,594
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11	17
自己株式の取得による支出	-	△0
リース債務の返済による支出	△7	△4
配当金の支払額	△190	△197
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,115	2,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,265	1,047
現金及び現金同等物の期首残高	5,329	5,896
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,064	6,943

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。